2026年９月期　決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月11日

上 場 会 社 名	株式会社サイバーエージェント	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	4751	URL	https://www.cyberagent.co.jp/
代　　表　　者	(役職名) 代表取締役　社長	(氏名)	山内　隆裕
問合せ先責任者	(役職名) 取締役　専務執行役員	(氏名)	中山　豪　(TEL) 03-5459-0202
定時株主総会開催予定日	2026年12月18日	配当支払開始予定日	2026年12月21日
有価証券報告書提出予定日	2026年12月18日		

決算補足説明資料作成の有無　　：　有
決算説明会開催の有無　　：　有　（ 動画配信のみ ）

(百万円未満切捨て)

１．2026年９月期の連結業績（2025年10月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年９月期	970,618	11.1	77,249	7.7	78,884	10.0	43,001	35.8
2025年９月期	874,030	9.1	71,702	78.9	71,743	80.6	31,667	98.2

(注) 包括利益　2026年９月期　50,550百万円(　19.1%)　2025年９月期　42,430百万円(　64.4%)

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年９月期	84.81	80.02	22.0	13.7	8.0
2025年９月期	62.52	58.96	18.9	13.4	8.2

(参考) 持分法投資損益　2026年９月期　169百万円　2025年９月期　△244百万円

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2026年９月期	595,826	300,063	210,251	35.3	414.58
2025年９月期	557,162	275,681	179,992	32.3	355.17

（３）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年９月期	64,676	△68,444	△22,117	200,834
2025年９月期	79,518	△30,825	△33,860	226,151

２．配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年９月期	―	0.00	―	17.00	17.00	8,615	27.2	5.1
2026年９月期	―	0.00	―	20.00	20.00	10,142	23.6	5.2
2027年９月期(予想)	―	0.00	―	22.00	22.00		―	

３．2027年９月期の連結業績予想（2026年10月１日～2027年９月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通　期	1,070,000	10.2	66,000	△14.6	66,000	△16.3	35,000	△18.6	69.01

(注)詳細は、３ページ「１.経営成績等の概況（４）今後の見通し」をご覧ください。

※　注記事項

（１）期中における連結範囲の重要な変更　：　無

新規　　ー社（社名）　、除外　　ー社（社名）

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年９月期	507,133,370株	2025年９月期	506,779,600株
②　期末自己株式数	2026年９月期	1,108株	2025年９月期	1,107株
③　期中平均株式数	2026年９月期	507,023,303株	2025年９月期	506,492,578株

（参考）　個別業績の概要

１．2026年９月期の個別業績（2025年10月１日～2026年９月30日）

（１）個別経営成績　（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年９月期	441,395	4.9	△5,645	―	32,873	220.2	32,146	259.7
2025年９月期	420,726	△3.3	△2,553	―	10,265	△18.2	8,938	△15.2

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年９月期	63.40	59.84
2025年９月期	17.64	16.55

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2026年９月期	227,425	68,964	66,092	29.1	130.32
2025年９月期	214,919	49,136	46,516	21.6	91.78

※　決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当期の経営成績の概況 …… 2
（２）当期の財政状態の概況 …… 2
（３）当期のキャッシュ・フローの概況 …… 2
（４）今後の見通し …… 3
２．会計基準の選択に関する基本的な考え方 …… 3
３．連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）連結貸借対照表 …… 4
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 …… 6
連結損益計算書 …… 6
連結包括利益計算書 …… 7
（３）連結株主資本等変動計算書 …… 8
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 …… 10
（５）連結財務諸表に関する注記事項 …… 11
（継続企業の前提に関する注記） …… 11
（表示方法の変更に関する注記） …… 11
（セグメント情報等の注記） …… 12
（１株当たり情報の注記） …… 15
（重要な後発事象の注記） …… 16

１．経営成績等の概況

（１）当期の経営成績の概況

当社グループは、2016年に開局した新しい未来のテレビ「ABEMA」を中心とした事業拡大を目指しております。昨今、日本のみならず世界においてメディアミックス戦略を中心としたIPビジネスが急成長しており、当社も「ABEMA」と親和性の高いIP事業の強化に取り組んでおります。

当連結会計年度は、主要３事業であるメディア&IP事業、インターネット広告事業及びゲーム事業が好調に推移し、売上高は970,618百万円（前年同期比11.1%増）と創業来29期、増収を継続しました。営業利益は、期初に公表した業績予想を大きく上回り、前期比増益の77,249百万円（前年同期比7.7%増）、経常利益は78,884百万円（前年同期比10.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は43,001百万円（前年同期比35.8%増）と創業来最高益となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

① メディア&IP事業

メディア&IP事業には、「ABEMA」、「WINTICKET」、アニメ&IP事業本部、㈱サイピク等が属しており、それらが重層的に売上を積み上げ、売上高は250,045百万円（前年同期比8.0%増）と好調に推移しました。営業利益は、㈱AbemaTVの損失改善等が寄与し14,804百万円（前年同期比103.0%増）と前期比２倍の大幅な増益となりました。

② インターネット広告事業

インターネット広告事業には、インターネット広告事業本部、AI事業本部等が属しております。

営業力とAIの技術力等を強みに、売上高は487,680百万円（前年同期比5.7%増）と過去最高を更新しました。営業利益は、AIへの投資をしつつも18,521百万円（前年同期比5.2%増）と前期比増益となりました。

③ ゲーム事業

ゲーム事業には、㈱Cygames、㈱アプリボット、㈱QualiArts、㈱Colorful Palette、㈱サムザップ、㈱GOODROID等が属しております。

当連結会計年度は、主力タイトルや海外展開が好調に推移するとともに、新規タイトルもヒットし売上高は277,365百万円（前年同期比28.0%増）と大幅な増収、営業利益は60,021百万円（前年同期比0.1%減）となりました。

④投資育成事業

投資育成事業には、コーポレートベンチャーキャピタル、㈱サイバーエージェント・キャピタルにおけるファンド運営等が属しており、売上高は358百万円（前年同期比78.5%減）、営業損失は2,007百万円（前年同期間1,515百万円の営業損失）となりました。

（２）当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は595,826百万円（前連結会計年度末比38,663百万円の増加）となりました。これは、主に売上高の増加に伴う受取手形、売掛金及び契約資産の増加によるものであります。

負債は295,763百万円（前連結会計年度末比14,282百万円の増加）となりました。これは、主に売上高の増加に伴う買掛金の増加によるものであります。

純資産は300,063百万円（前連結会計年度末比24,381百万円の増加）となりました。これは、主に親会社株主に帰属する当期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べて25,317百万円減少し、200,834百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは64,676百万円の増加（前年同期間は79,518百万円の増加）となりました。これは、主に利益の計上及び法人税等の支払によるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは68,444百万円の減少（前年同期間は30,825百万円の減少）となりました。これは、主に定期預金の預入によるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは22,117百万円の減少（前年同期間は33,860百万円の減少）となりました。これは、主に非支配株主への配当金の支払によるものであります。

（４）今後の見通し

当社グループは、2024年９月期以降３期連続で期初に公表した業績見通しを上回る実績となり、３期連続の増収増益となりました。2027年９月期の業績見通しに関しましては、現時点で読み込める数値にしております。また、主要な経営指標としていた連結売上高及び連結営業利益、DOEに加え、2027年９月期以降は、ROE20％（特別損失等の特殊要因を除く）を目安に目指すこととといたしました。

2027年９月期の業績予想は、前期比二桁成長を継続し連結売上高は前期比10.2％増の１兆700億円、連結営業利益660億円、連結経常利益660億円、親会社に帰属する当期純利益は350億円といたします。

また、当社は株主のみなさまに対する利益還元を経営の重要課題と認識しており、事業の成長、資本効率の改善等による中長期的な株式価値の向上とともに、配当を継続的に実施していきたいと考えております。

そのため、2017年９月期に定めた経営指標「DOE５％以上」を継続し、2027年９月期の期末配当予想を22円といたしました。 なお、本件につきましては、2027年12月開催予定の第30回定時株主総会に付議する予定であります。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な不確定要素により大きく異なる可能性があります。

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

３．連結財務諸表及び主な注記

（１）連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年９月30日)	当連結会計年度 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	229,849	234,222
受取手形、売掛金及び契約資産	88,514	100,169
棚卸資産	10,304	14,261
営業投資有価証券	16,339	15,174
その他	45,300	51,501
貸倒引当金	△93	△392
流動資産合計	390,215	414,937
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,486	14,525
工具、器具及び備品（純額）	7,948	8,156
土地	11,274	13,302
その他	885	1,704
有形固定資産合計	32,595	37,689
無形固定資産		
のれん	13,894	13,646
ソフトウエア	14,129	12,624
ソフトウエア仮勘定	20,699	30,751
その他	8,039	7,170
無形固定資産合計	56,763	64,193
投資その他の資産		
投資有価証券	46,298	45,602
長期貸付金	1,154	820
繰延税金資産	9,946	13,556
その他	21,020	19,946
貸倒引当金	△871	△948
投資その他の資産合計	77,549	78,978
固定資産合計	166,908	180,860
繰延資産	38	28
資産合計	557,162	595,826

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年９月30日)	当連結会計年度 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	81,747	100,799
未払金	30,293	30,098
未払法人税等	20,797	12,968
短期借入金	600	1,815
その他	44,352	43,622
流動負債合計	177,791	189,304
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	40,353	40,217
長期借入金	52,418	54,472
勤続慰労引当金	3,734	4,241
資産除去債務	2,668	2,851
繰延税金負債	2,446	2,305
その他	2,067	2,369
固定負債合計	103,689	106,458
負債合計	281,481	295,763
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,654	7,749
資本剰余金	12,372	11,926
利益剰余金	146,260	180,918
自己株式	△1	△1
株主資本合計	166,285	200,592
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,551	9,407
為替換算調整勘定	155	251
その他の包括利益累計額合計	13,707	9,659
新株予約権	3,760	3,041
非支配株主持分	91,927	86,770
純資産合計	275,681	300,063
負債純資産合計	557,162	595,826

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2024年10月１日 至 2025年９月30日）	当連結会計年度 （自 2025年10月１日 至 2026年９月30日）
売上高	874,030	970,618
売上原価	609,978	677,952
売上総利益	264,051	292,665
販売費及び一般管理費	192,349	215,416
営業利益	71,702	77,249
営業外収益		
受取利息	400	762
受取配当金	481	482
持分法による投資利益	－	169
為替差益	－	445
その他	741	837
営業外収益合計	1,622	2,697
営業外費用		
支払利息	428	513
投資有価証券評価損	217	228
持分法による投資損失	244	－
賃貸費用	129	107
貸倒引当金繰入額	199	－
その他	362	213
営業外費用合計	1,581	1,062
経常利益	71,743	78,884
特別利益		
固定資産売却益	1,759	4
関係会社株式売却益	－	534
新株予約権戻入益	9	956
その他	550	128
特別利益合計	2,319	1,624
特別損失		
減損損失	6,319	2,035
投資有価証券評価損	394	400
出資金評価損	－	668
その他	1,120	804
特別損失合計	7,835	3,909
税金等調整前当期純利益	66,227	76,599
法人税、住民税及び事業税	25,883	23,944
法人税等調整額	△1,620	△1,921
法人税等合計	24,263	22,022
当期純利益	41,964	54,576
非支配株主に帰属する当期純利益	10,296	11,575
親会社株主に帰属する当期純利益	31,667	43,001

連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2024年10月１日 至 2025年９月30日）	当連結会計年度 （自 2025年10月１日 至 2026年９月30日）
当期純利益	41,964	54,576
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	546	△4,122
為替換算調整勘定	△110	73
持分法適用会社に対する持分相当額	30	23
その他の包括利益合計	466	△4,026
包括利益	42,430	50,550
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	32,180	38,953
非支配株主に係る包括利益	10,250	11,597

（３）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年10月１日 至 2025年９月30日)

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,440	12,296	122,704	△1	142,439
当期変動額					
新株の発行	213	213			427
剰余金の配当			△8,101		△8,101
自己株式の取得				△0	△0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△137			△137
連結範囲の変動			△10		△10
親会社株主に帰属する当期純利益			31,667		31,667
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	213	75	23,556	△0	23,845
当期末残高	7,654	12,372	146,260	△1	166,285

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	12,917	277	13,194	2,644	92,226	250,504
当期変動額						
新株の発行						427
剰余金の配当						△8,101
自己株式の取得						△0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						△137
連結範囲の変動						△10
親会社株主に帰属する当期純利益						31,667
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	634	△122	512	1,116	△298	1,330
当期変動額合計	634	△122	512	1,116	△298	25,176
当期末残高	13,551	155	13,707	3,760	91,927	275,681

当連結会計年度(自 2025年10月１日 至 2026年９月30日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,654	12,372	146,260	△1	166,285
当期変動額					
新株の発行	95	95			191
剰余金の配当			△8,615		△8,615
自己株式の取得				△0	△0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△542			△542
連結範囲の変動			271		271
親会社株主に帰属する当期純利益			43,001		43,001
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	95	△446	34,657	△0	34,306
当期末残高	7,749	11,926	180,918	△1	200,592

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	13,551	155	13,707	3,760	91,927	275,681
当期変動額						
新株の発行						191
剰余金の配当						△8,615
自己株式の取得						△0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						△542
連結範囲の変動						271
親会社株主に帰属する当期純利益						43,001
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△4,144	96	△4,047	△719	△5,157	△9,925
当期変動額合計	△4,144	96	△4,047	△719	△5,157	24,381
当期末残高	9,407	251	9,659	3,041	86,770	300,063

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2024年10月１日 至 2025年９月30日）	当連結会計年度 （自 2025年10月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	66,227	76,599
減価償却費	9,115	14,182
減損損失	6,319	2,035
固定資産売却益	△1,759	△4
新株予約権戻入益	△9	△956
出資金評価損	－	668
営業投資有価証券の増減額（△は増加）	1,356	232
売上債権及び契約資産の増減額（△は増加）	△6,562	△11,567
棚卸資産の増減額（△は増加）	2,234	△1,052
前払費用の増減額（△は増加）	△5,682	△4,886
仕入債務の増減額（△は減少）	7,178	18,988
未払金の増減額（△は減少）	4,947	422
未払消費税等の増減額（△は減少）	1,372	△3,384
その他	9,275	3,701
小計	94,011	94,978
利息及び配当金の受取額	761	1,146
利息の支払額	△426	△513
法人税等の支払額	△14,828	△30,935
営業活動によるキャッシュ・フロー	79,518	64,676
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び投資不動産の取得による支出	△10,717	△11,926
有形固定資産及び投資不動産の売却による収入	7,757	6
無形固定資産の取得による支出	△17,060	△18,541
投資有価証券の取得による支出	△1,886	△3,305
定期預金の預入による支出	△5,000	△35,000
定期預金の払戻による収入	－	5,000
関係会社株式の取得による支出	－	△2,380
出資金の払込による支出	△3,636	△3,234
その他	△282	937
投資活動によるキャッシュ・フロー	△30,825	△68,444
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△0	1,240
長期借入れによる収入	9,890	5,899
長期借入金の返済による支出	△5,783	△3,249
転換社債型新株予約権付社債の償還による支出	△20,000	－
非支配株主からの払込みによる収入	－	2,460
配当金の支払額	△8,093	△8,605
非支配株主への配当金の支払額	△395	△14,644
子会社の自己株式の取得による支出	△9,746	△0
新株予約権の発行による収入	1,050	－
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△359	△5,157
その他	△420	△61
財務活動によるキャッシュ・フロー	△33,860	△22,117
現金及び現金同等物に係る換算差額	184	568
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	15,016	△25,317
現金及び現金同等物の期首残高	211,135	226,151
現金及び現金同等物の期末残高	226,151	200,834

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（表示方法の変更に関する注記）

（連結損益計算書）

前連結会計年度において、区分掲記していた営業外収益の「受取賃貸料」は、当連結会計年度において、営業外収益の総額の100分の10以下となったため、当連結会計年度においては「その他」に含めております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、営業外収益の「受取賃貸料」に表示していた257百万円は、「その他」として組替えております。

前連結会計年度において、営業外費用の「その他」に含めて表示していた「賃貸費用」は、当連結会計年度において、営業外費用の総額の100分の10を超えたため、区分掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、営業外費用の「その他」に表示していた492百万円は、「賃貸費用」129百万円、「その他」362百万円として組替えております。

前連結会計年度において、特別利益の「その他」に含めて表示していた「新株予約権戻入益」は、当連結会計年度において、特別利益の総額の100分の10を超えたため、区分掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

また、前連結会計年度において、区分掲記していた特別利益の「投資有価証券売却益」は、当連結会計年度において、特別利益の総額の100分の10以下となったため、当連結会計年度においては「その他」に含めております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、特別利益の「その他」に表示していた171百万円は、「新株予約権戻入益」９百万円、「その他」161百万円として組替えたうえで、特別利益の「投資有価証券売却益」に表示していた389百万円は、「その他」として組替えております。

前連結会計年度において、特別損失の「その他」に含めて表示していた「投資有価証券評価損」は、当連結会計年度において、特別損失の総額の100分の10を超えたため、区分掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、特別損失の「その他」に表示していた1,515百万円は、「投資有価証券評価損」394百万円、「その他」1,120百万円として組替えております。

（連結キャッシュ・フロー計算書）

前連結会計年度において、営業活動によるキャッシュ・フローの「その他」に含めて表示していた「新株予約権戻入益」は、当連結会計年度において、重要性が増したため、区分掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、財務活動によるキャッシュ・フローの「その他」に表示していた9,265百万円は、「新株予約権戻入益」△９百万円、「その他」9,275百万円として組替えております。

前連結会計年度において、財務活動によるキャッシュ・フローの「その他」に含めて表示していた「短期借入金の純増減額（△は減少）」、「非支配株主への配当金の支払額」及び「連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出」は、当連結会計年度において、重要性が増したため、区分掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、投資活動によるキャッシュ・フローの「その他」に表示していた△1,177百万円は、「短期借入金の純増減額（△は減少）」△０百万円、「非支配株主への配当金の支払額」△395百万円、「連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出」△359百万円、「その他」△420百万円として組替えております。

（セグメント情報等の注記）

a. セグメント情報

1　報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、商品・サービス別の事業本部及び子会社を置き、各事業本部及び子会社は、サービスの向上と売上及び利益の拡大を目指し、国内外で事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業本部及び子会社を基礎としたサービス別のセグメントから構成されており、「メディア&IP事業」、「インターネット広告事業」、「ゲーム事業」、「投資育成事業」の４つを報告セグメントとしております。

各セグメントに属するサービスの内容は、以下のとおりであります。

報告セグメント	属するサービスの内容
メディア&IP事業	ABEMA、WINTICKET、アニメ、IP等
インターネット広告事業	広告事業、AI事業等
ゲーム事業	スマートフォン・PC向けゲーム事業等
投資育成事業	ベンチャーキャピタル事業等

2　報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3　報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報

前連結会計年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注１）	連結財務諸表計上額
	メディア&IP	インターネット広告	ゲーム	投資育成	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益（注２）	217,164	438,811	216,391	1,663	874,030	－	874,030
(1) 外部顧客への売上高	217,164	438,811	216,391	1,663	874,030	－	874,030
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	14,378	22,409	319	0	37,107	△37,107	－
計	231,543	461,220	216,710	1,663	911,138	△37,107	874,030
セグメント利益又は損失（△）	7,291	17,602	60,063	△1,515	83,442	△11,740	71,702

（注）１．セグメント利益の調整額△11,740百万円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．顧客との契約から生じる収益以外の収益の額については重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示しておりません。

当連結会計年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注１）	連結財務諸表計上額
	メディア&IP	インターネット広告	ゲーム	投資育成	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益（注２）	232,290	461,027	276,942	358	970,618	－	970,618
(1) 外部顧客への売上高	232,290	461,027	276,942	358	970,618	－	970,618
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	17,754	26,652	423	－	44,830	△44,830	－
計	250,045	487,680	277,365	358	1,015,449	△44,830	970,618
セグメント利益又は損失（△）	14,804	18,521	60,021	△2,007	91,340	△14,090	77,249

（注）１．セグメント利益の調整額△14,090百万円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．顧客との契約から生じる収益以外の収益の額については重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示しておりません。

b. 関連情報

前連結会計年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

１　製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

２　地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

３　主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

１　製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

２　地域ごとの情報

(1) 売上高

（単位：百万円）

日本	その他	合計
859,682	110,936	970,618

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

３　主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載を省略しております。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					全社・消去	合計
	メディア&IP	インターネット広告	ゲーム	投資育成	計		
減損損失	301	399	5,612	－	6,313	5	6,319

当連結会計年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					全社・消去	合計
	メディア&IP	インターネット広告	ゲーム	投資育成	計		
減損損失	456	433	1,145	－	2,035	0	2,035

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前連結会計年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					全社・消去	合計
	メディア&IP	インターネット広告	ゲーム	投資育成	計		
当期償却額	794	－	61	－	856	－	856
当期末残高	13,756	－	138	－	13,894	0	13,894

当連結会計年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					全社・消去	合計
	メディア&IP	インターネット広告	ゲーム	投資育成	計		
当期償却額	785	－	58	－	843	0	843
当期末残高	13,272	－	373	－	13,646	－	13,646

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前連結会計年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

該当事項はありません。

（１株当たり情報の注記）

	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
１株当たり純資産額	355円17銭	414円58銭
１株当たり当期純利益	62円52銭	84円81銭
潜在株式調整後 １株当たり当期純利益	58円96銭	80円02銭

（注）１株当たり当期純利益及び潜在株式調整後１株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
１株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	31,667	43,001
普通株主に帰属しない金額(百万円)	―	―
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	31,667	43,001
普通株式の期中平均株式数(株)	506,492,578	507,023,303
潜在株式調整後１株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する 当期純利益調整額(百万円)	△79	△92
（うち受取利息(税額相当額控除後)(百万円)）	(△70)	(△59)
（うち子会社及び関連会社の発行する潜在株式による調整額(百万円)）	(△8)	(△32)
普通株式増加数(株)	29,219,406	29,153,234
（うち転換社債型新株予約権付社債(株)）	(26,542,800)	(26,509,622)
（うち新株予約権(株)）	(2,676,606)	(2,643,612)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後１株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	―	―

(重要な後発事象の注記)

(自己株式の取得)

当社は、本日（2026年11月11日）開催の取締役会において、会社法第165条第３項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得にかかる事項を決議いたしました。

１．自己株式の取得を行う理由

当社は、2027年９月期以降ROE20％（特別損失等の特殊要因を除く）を目安に目指していく中、機動的な資本政策を遂行し、資本効率の向上を図るため、自己株式の取得を行うことを決定いたしました。

２．取得にかかる事項の内容

（１）	取得対象株式の種類	普通株式
（２）	取得し得る株式の総数	10,000,000株（上限） （発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合1.97％）
（３）	株式の取得価額の総額	12,000百万円（上限）
（４）	取得期間	2026年11月12日～以下のいずれか早い方の日まで (1) 2027年１月29日 (2) 上記の「取得し得る株式の総数」または「株式の取得価額の総額」のいずれかが上限に達した日
（５）	取得方法	東京証券取引所における取引一任契約に基づく市場買付

なお、投資機会や市場環境等により、一部又は全部の取得が行われない可能性があります。

（ご参考）2026年９月30日時点の自己株式の保有状況

発行済株式総数（自己株式を除く）	507,132,262株
自己株式数	1,108株